

ふかだ 深田のぼる 後援会ニュース

第8号 2013年8月 発行

子どもを軸にした、子どもと保護者、地域のための場をつくりました！

これまでに何度かお伝えしてきた“沢田小放課後子ども教室「沢っ子塾」”、学校や地域・保護者の方々からのアドバイスやお力添えにより、この春より始動することが出来ましたのでご紹介します。

「沢っ子塾」

参加児童 : 110名
ボランティア : 50名
(2013年8月時点)

目的は？

1. 子どもたちに、多くの人とふれあって活動する“場”を提供する。
2. 活動をとおして、子ども・保護者・地域住民が共に成長する。
また、子どもを中心に据えて“地域のつながり力”を向上させる。

いつ？

毎週月曜日の放課後に1時間程度（平成25年度は30回の実施を予定）

どこで？

学校（運動場、体育館、余裕教室）・畑・地区センターなどで

誰が？

沢田小に通う子どもたちが（地域や児童の父母・祖父母の方々力を借りて）

何を？

学び・遊び・体験を通じ、子ども同士ならびに大人と楽しく交流します！



学び
予習や復習などの学習



遊び
自由遊びや昔遊びなど



体験
スポーツや文化芸術活動などの体験



交流
地域の大人や異年齢の子どもとの交流

活動開始までの道のり

2012年2月	●「放課後児童クラブ（※1）」の対象児童拡大等に関する個人質問。 → 現状は対応する予定がない旨の答弁。 → 保護者と共に自主的な場づくりが出来ないか検討を開始。
2012年6月	●対象児童の拡大と地域づくりの場とすることを視野に入れた、「放課後子ども教室（※2）」の枠組みでの再検討を開始。
2013年1月	●保護者・児童への案内およびアンケートを実施。 → 回収：196 / 297家庭（66%） ●地域の方々への案内を実施。
2013年3月	●保護者・児童および地域の方々にアンケート結果の報告と再案内。 ●沢田小学校区内の8会場にて説明会を実施。 → 参加者数：計100名（大人79名、子ども21名）
2013年4月	●参加児童・ボランティアの募集。
2013年5月	●「沢っ子塾」活動開始。

更なる目標は？

1. 「沢っ子塾」に関わる人を増やす。また、地域の人々や地域の活動との連携をより密にする。
2. 放課後子ども教室を実施する学校の拡大。



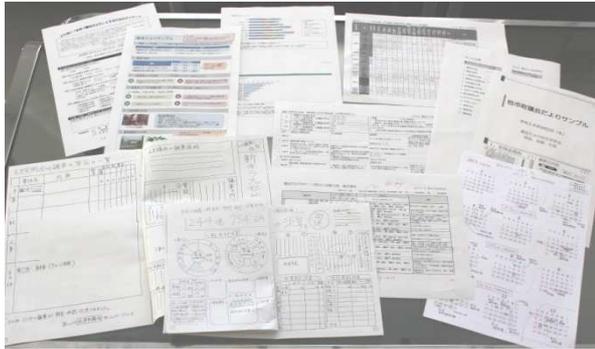
※1 「放課後児童クラブ」・・・保護者が専業主婦にいない1～3年生の児童が対象です。沼津市では、放課後は児童の下校時から午後6時まで、長期休校時は午前8時から午後6時までの時間帯で、年間263日程度の保育が行われています。

※2 「放課後子ども教室」・・・小学校に通う全児童（放課後児童クラブ在籍者含む）が対象です。沼津市では概ね週に1回・各回1時間程度の活動がされています。

議会だより改革に向けた取り組みの成果が出ました！

当選2ヶ月後より取り組みを進めてきた「議会だより改革」の成果が、8月15日発行の「ぬまづ市議会だより 第198号」としてご覧頂けることになりましたのでご紹介します。

活動開始からの2年2ヶ月という期間、じっくりと研究を積み重ね、賛同者を増やし、巻き込みながらの活動でした。掲載内容や製作する体制等々、まだまだ改善の余地は多く残されていると認識しつつ、議会と市民とをつなげ、市政への関心を高めてもらうツールの一つと成り得ることを信じ、引き続きの活動を続けていきます。



研究により作成した資料の一部

新・議会だよりコンセプト

関心の持てる、身近に感じる、
議会と市民との架け橋となる議会だより

……で、どう変わったのか見せてよ？

ごめんなさい、ここではお見せできません;; どんな誌面になったのかは、各世帯に配布される冊子や沼津市議会ホームページにて「平成25年8月15日 第198号」ご覧頂き、また改善に向けたご意見を頂戴できれば幸いです。

沼津市 議会だより

検索

新・議会だより発行までの道のり

2011年6月	●議会だより自主研究会発足。
2011年8月～	●自主アンケートを実施 → 606名より回答を頂く。 ●他市町の調査（掲載コーナー、コンセプト、役割分担、予算ほか） ●アンケート集計・分析
2012年5月	●第19回 市町村議会議員研修会にて、「開かれた議会と、読まれ、親しまれ、役に立つ議会広報」を受講。
2012年6月	●市が行う「市民意識調査」の項目に「市議会情報の広報について」の項目を（自主アンケートの内容と比較できる形で）追加して頂く。
2012年8月	●議会だより編集委員会にて研究成果報告 → 議論（アンケート結果、他市町における掲載コーナーの調査、他市町議会だよりサンプル、新・議会だよりラフ案、他市町の議会・事務局の役割分担、新議会だより作成における役割分担検討、本市および他市町の行政広報誌・議会だよりの価格調査ほか）
2012年11月	●議会だより編集委員会にて研究成果報告 → 議論（ページ配分、役割分担、発行スケジュールほか）
2012年12月	●議会だより編集委員会にて研究成果報告 → 議論（ページ配分、役割分担ほか）
2012年12月～2013年7月	●ページ数を8→12に増やすための予算を確保。 ●議会だより編集委員会での議論。 ●題字デザインの公募。
2013年8月15日	●新・議会だより発行。



題字デザイン審査の様子

深田のぼるよりひとこと

議員となった当初、とある先輩議員より「議員として“自分がこれをやった”と胸を張れる実績をつくること。それが大きな力となる。」といったアドバイスを頂いたことを覚えています。今回お伝えした2つの取り組みは、問題意識から始まって手探りで活動を進めていきましたが、様々な方向に作用する個々の思いや人間模様に触れられ、成果までのプロセスにこそ学ぶべきことが多くあったと感じています。関わった全てのみなさんに大きな感謝です。



ご意見・ご要望がありましたら、後援会事務局までご連絡ください。